

令和7年6月6日

令和6年度 学校関係者評価報告書

学校法人 九州国際学園
九州国際情報ビジネス専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人九州国際学園 九州国際情報ビジネス専門学校 学校関係者評価委員会は令和6年度自己評価報告書の結果に基づいて学校関係者評価を実施したので、下記のとおり報告します。

1. 学校関係者評価の基本方針

基本方針	本校の学校関係者評価は『専修学校における学校評価ガイドライン』（文科省生涯学習政策局）に即して行うことを基本方針とする。 実施方法は評価項目について学校関係者評価委員により意見を聴取する。 当該委員会体制は事務局に専務理事、学校長、教務部長、学科長を配置し、企業及び本校卒業生から委員を委嘱する。
------	--

2. 学校関係者評価の委員の名簿

氏名	所 属	任 期	種 別
古賀 治基	原田株式会社	令和7年4月1日～令和9年3月31日	企業（IT業界関係者）
矢ヶ部 信也	矢ヶ部医院	令和7年4月1日～令和9年3月31日	（企業）医療機関従事者
田中 茂樹	鹿島市役所文化交流課	令和7年4月1日～令和9年3月31日	（企業）地方公務員
田中 徹	佐賀県工業技術センター	令和7年4月1日～令和9年3月31日	（企業）地方公務員
奥園 恵	和食処経営	令和7年4月1日～令和9年3月31日	本校卒業生
中越 信子	華道瑩心流師範	令和7年4月1日～令和9年3月31日	（企業）元佐賀市民生委員

事務局(本校教職員)

氏名	所属
中越 晃	学校法人理事長
大庭 健作	事務局長
園田 皓二	学校長
筒井 修	統轄部長
八谷 朋幸	教務部長
泓原 敏夫	情報システム科学科長
山口 麻衣	医療ビジネス科学科長
森 寿	公務員科学科長

3. 学校関係者評価結果の公表方法

学校事務室にて備え付け、公表している。

当該学校に係る情報

公表URLアドレス <https://www.cosmet.ac.jp>

4. 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

(敬称略)

項目	評価・意見
基準 1 教育理念・目標	①教育理念は「学生の手引き」に「地域社会の発展に貢献すること」「社会情勢に即応できる英知と勇気と情熱を持った人材の育成」と簡明に記るされており、クラス担任を通して周知しているので問題ない。 ②学科ごとの職業教育の特徴が明示されており、学生にとって学習目標が明確なので良い。 ③専門学校は就職に強いと言われ、保護者も期待しているところである。今後も高い就職率を維持していただきたい。 ④カリキュラムの編成も関連業界のニーズにも合致していると思います。
基準 2 学校運営	①新人教員採用により、更に充実した学校運営が可能になると思います。 ②年度初めに経営会議が開催され運営方針が全職員に周知されているので学校運営に関する共通認識の下で運営がなされていると思います。 ③学校運営組織図も整備されており、問題ないと思います。 ④教育の成果や特別行事はホームページにアップされていて、有効な広報となっている。 ⑤各学科ごとに保護者会が開催され、教育活動を発信していることは学校の信頼を高める。継続していただきたい。
基準 3 教育活動	①学科ごとのカリキュラムも社会の変化に即応し、体系的に且つ実務を踏まえて設定されており適格である。 ②専門士称号要件の時間数も確保されており問題ない。 ③産学連携によるインターンシップは学生にも貴重な経験である。社会人としての動機付けにもなっていると思われる。継続されたい。 ④公務員科は徹底した面接指導を実施し、情報システム科、医療ビジネス科ではプレゼンテーションを実施しているとのことであるが、発表する経験は学生にとって自信になるので継続されたい。 ⑤成績考査は前期末及び後期末に行われており、成績評価の基準も「学生の手引き」に記載されており問題ないと思われる。 ⑥「九国祭」のイベントは皆が協力して楽しく実施しているとのこと。学生にとって良い思い出になるでしょう。継続されるよう期待します。

基準 4 学修成果	①学修評価としての就職率 100%は素晴らしい成果です。学校評価も上がるでしょう。インターンシップや企業セミナーも機能しています。県内就職率が高いことは、佐賀県の政策にも合致しています。 ②検定取得率の向上については、医療ビジネス科、情報システム科の検定取得率は高く、立派な学修成果と思います。 公務員科の合格率も高く、公務員なら「九国」と評価されている。今後とも良い成果を期待します。 ③退学率の低減については、クラス担任の丁寧な対応が実を結んでいると思われます。引き続き、適切に対応していただきたい。
基準 5 学生支援	①指定校推薦や特待生制度や兄弟姉妹特待生制度等多岐に亘りきめ細かな学費支援体制が充実していることは入学促進に繋がる。継続されたい。 ②学生健康管理については、保健室の設置と常備薬の整備等対策が取られているので安心している。 ③課外活動については全校球技大会、波戸岬研修、クラス毎の親睦会がなされており、学生たちの友情を育む良い機会です。HPにアップしていることも広報効果が高いと思われます。 ④各学科ごとに保護者会が開催されて、学生の状況を伝えていることは学校の信頼性を上げることになるので継続されたい。 ⑤卒業生に関しては個別対応にならざるを得ないが、都度、元担任が対応されているので、そのような対応で良いと考える。
基準 6 教育環境	①システム科の一人一台ノートパソコン貸与、実習室パソコンのリプレース等、最新のパソコン機器を備えているのは結構なことです。 ②学生のために放課後、パソコン教室を解放し学生の便宜を図っていることも結構なこと。 ③校舎の清掃は専門業者に委託しているため、非常に清潔である。来校者にとっても好ましい校舎です。 ④各教室に空気清浄機を設置していることも学生の健康に配慮した結果であり好感が持てます。 ⑤保険室を確保し、常備薬を備えていることも配慮あることです。 ⑥消防設備点検の実施及び防犯セキュリティーも専門業者に委託しており万全の対策であり評価します。

基準 7 学生の受入れ募集	①情報システム科の募集が順調であったことは県の企業誘致によるところが大きいと判断される。DX事業への社会的関心の高まりもあるだろう。追い風を上手く捉えて募集されたい。 ②広報関係者の努力によるところは大きい、高校への出前講座が募集に寄与していると思われます。学校全体の取り組みの成果だと思います。 ③出身高校へのフィードバックが何よりも効果的だと思います。 ④校納金は妥当である。
基準 8 財務	①財務諸表は会計監査を受けており、問題はない。 ②財務諸表は事務室に備え付けて公表しており、問題はありません。
基準 9 法令等の遵守	①関係法令及び専門学校設置基準を遵守し、適正な運営に努めており問題ない。 ②個人情報の保護のため「個人情報の取り扱い規程」が定められており、問題なく、適正に運営されている。 ③自己評価の分析と課題の克服も優先度の高いものからで良いと考える。 ④開示すべき情報は事務室に備え付けて公表しており、問題ない。
基準10 社会貢献・地域貢献	①システム科はサイバーセキュリティに関する啓発（神野小学校）、佐賀県警主催SNS型投資・ロマンス詐欺被害防止動画コンテストに参加（最優秀賞受賞）、医療ビジネス科は「佐賀最高フェスタ」「あすなろフェスタ（視聴覚障害者）」でのボランティア、公務員科はさくらマラソンボランティアを行ったのは立派な社会・地域貢献です。是非継続していただきたい。